※令和４年度以降入学生用

学校番号	2003

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史探究	単位数	1＋2 単位	年次	2年次前期･後期
使用教科書	日本史探究「詳説日本史」　（山川出版社）						
副教材等	最新日本史図表　（第一学習社）　新日本史研究ノート応用編　（啓隆社） 山川一問一答日本史（山川出版社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・様々な資料や史料を読み解き、その時代の特質や他地域とのつながり、共通性・独自性を理解してほしい。
・歴史のタテ軸、すなわち各地域・国ごとにとらえる視点は重要であるが、同時に、歴史を単に出来事の羅列として見るのではなく、全体像を把握できるようになってほしい。

2　学習の到達目標

歴史的事象を考察する際、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる、平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

(1) 我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けて捉え理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2) 我が国の歴史に関わる事象の意味や意義、伝統や文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想する力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論する力を養う。

(3) 我が国の歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に入れ、課題を主体的に探究しようとする態度を養う。また、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	我が国の歴史の展開について、世界の歴史と関連づけながら各時代の特色および変遷を総合的に考察し、我が国の伝統と文化についての知識を身につけている。	歴史に関わる事象について、事象相互の関連を多面的・多角的に考察し、公正に判断できる。また、資料等を選択し、事象の意味や意義について考察を深め、議論したことを踏まえて適切に表現することができる。	歴史的事象に対する関心を高め意欲的に追究するとともに、歴史的経緯をふまえた現代の日本の課題の探求に真摯に取り組み、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責任を果たそうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	第Ⅰ部原始古代	第１章　日本文化のあけぼの 1　文化のはじまり 2　農耕社会の成立 第２章　古墳とヤマト政権 1　古墳文化の展開 2　飛鳥の朝廷 第３章　律令国家の形成 1　律令国家への道 2　平城京の時代 3　律令国家の文化 4　律令国家の変容 第４章　貴族政治の展開 1　摂関政治　2　国風文化 3　地方政治の展開と武士	a:左記の内容に関する歴史用語を理解し、その知識を身につけている。 b:左記の内容に関する歴史的事象を、資料に基づき多面的・多角的に考察し、表現している。 c:左記の内容に関してノートやプリントの作成などに主体的に取り組み、時代を通観する問いを表現し、追究しようとしている。	定期考査	定期考査	提出ﾉｰﾄ 確認ﾃｽﾄ 振り返りｼｰﾄ
	第Ⅱ部中世	第5章　院政と武士の躍進 1　院政の始まり 2　院政と平氏政権 第6章　武家政権の成立 1　鎌倉幕府の成立 2　武士の社会 3　ﾓﾝｺﾞﾙ襲来と幕府の衰退 第7章　武家社会の成長 1　室町幕府の成立 2　幕府の衰退と庶民の台頭 3　室町文化 4　戦国大名の登場	a:左記の内容に関する歴史用語を理解し、その知識を身につけている。 b:左記の内容に関する歴史的事象を、資料に基づき多面的・多角的に考察し、表現している。 c:左記の内容に関してノートやプリントの作成などに主体的に取り組み、時代を通観する問いを表現し、追究しようとしている。	定期考査	定期考査	提出ﾉｰﾄ 確認ﾃｽﾄ 振り返りｼｰﾄ
	第Ⅲ部近世	第8章　近世の幕開け 1　織豊政権 2　桃山文化 第9章幕藩体制の成立と展開 1　幕藩体制の成立 2　幕藩社会の構造 3　幕政の安定 4　経済の発展 5　元禄文化 第 10 章　幕藩体制の動揺 1　幕政の改革 2　宝暦･天明期の文化 3　幕府の衰退と近代への道 4　化政文化	a:左記の内容に関する歴史用語を理解し、その知識を身につけている。 b:左記の内容に関する歴史的事象を、資料に基づき多面的・多角的に考察し、表現している。 c:左記の内容に関してノートやプリントの作成などに主体的に取り組み、時代を通観する問いを表現し、追究しようとしている。	定期考査	定期考査	提出ﾉｰﾄ 確認ﾃｽﾄ 振り返りｼｰﾄ

※令和４年度以降入学生用

後期	第Ⅳ部近代・現代	第 11 章　近世から近代へ 1　開国と幕末の動乱 2 幕府の滅亡と新政府の発足 第 12 章　近代国家の成立 1　明治維新と富国強兵 2　立憲国家の成立 第 13 章　近代国家の展開 1　日清･日露戦争と国際関係 2　第一次世界大戦と日本 3　ワシントン体制 第 14 章　近代の産業と生活 1　近代産業の発展 2　近代文化の発達 3　市民生活の変容と大衆文化 第 15 章　恐慌と第二次世界大戦 1　恐慌の時代 2　軍部の台頭 3　第二次世界大戦 第 16 章　占領下の日本 1　占領と改革 2　冷戦の開始と講和 第 17 章　高度成長の時代 1　55 年体制 2　経済復興から高度経済成長へ 第 18 章　激動する世界と日本 1　経済大国への道 2　冷戦の終結と日本社会の変容	a:左記の内容に関する歴史用語を理解し、その知識を身につけている。 b:左記の内容に関する歴史的事象を、資料に基づき多面的・多角的に考察し、表現している。 c:左記の内容に関してノートやプリントの作成などに主体的に取り組み、時代を通観する問いを表現し、追究しようとしている。	定期考査	定期考査	提出ﾉｰﾄ 確認ﾃｽﾄ 振り返りｼｰﾄ

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度